

事務事業名	経営健全化事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	市立病院事務局	経営戦略室	経営戦略係	鈴木 周

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		いつまでもみんなが元気でいられるまち		
	施策分野		医療		
	めざす姿		市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている		
根拠法令	名 称	地方公営企業法			
		医療法			
		大和市立病院の設置等に関する条例			
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費 (単位：千円)			
市立病院の経営		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	22,146	23,396	25,762
	人件費	23,070	24,096	24,096
目 的	総事業費	45,216	47,492	49,858
入院・外来収益の確保や費用の適正化に努めることで経営の安定化を図り、市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たすことにつなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 診療科代表者ヒアリングや、院内での経営状況の共有を行います。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金			0
	県支出金			0
	市債			0
	その他			25,762
	一般財源			0
	合 計			25,762

3. 活動内容

活動指標1	名称	単年度の収支			単位	千円
	内容説明	損益勘定の収入－支出				
	指標値	予 定	6年度	7年度（当該年度）	8年度	
			△378,133	△677,203	△387,177	
		実 績	△629,623	80,492	－ － －	
活動指標2	名称	診療科代表者会議（ヒアリング）の開催			単位	回
	内容説明	各診療科の代表者を対象に病院長によるヒアリングを実施				
	指標値	予 定	6年度	7年度（当該年度）	8年度	
			52	50	47	
		実 績	49	47	－ － －	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	予 定	6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		実 績			－ － －	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	予 定	6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		実 績			－ － －	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	7年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	令和7年度に改定した大和市立病院経営計画（計画期間令和5年度から9年度）に掲げる大和市立病院の果たすべき役割・機能（市民のいのちを守る救急、急性期病院を対象とした施設基準の取得、高度急性期及び急性期医療に必要な医療機器の整備）に基づいて、地域の基幹病院として、機能の充実・強化、救急患者の受け入れなどに努めつつ、運営審議会に意見を求めるなど、適切な進行管理により経営改善を図ります。					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	5年度	6年度	7年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	地方公営企業法の一部適用として運営しているため、市が関与する必要が高い状況です。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	5年度	6年度	7年度	B：成果を上げる余地が一部ある。
	B	B	B	不採算医療等への繰入金を除き、自主独立した病院経営を目指し、急性期病院として相応しい施設基準を取得するなど、収益改善に取り組んでいきます。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	5年度	6年度	7年度	B：経費を節減できる余地が一部ある。
	B	B	B	不採算医療等への繰入金を除き、自主独立した病院経営を目指すため、収益に見合うよう事業費等を見直す余地があります。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	5年度	6年度	7年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	診療報酬は公定価格のため、受益負担は適正です。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	5年度	6年度	7年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	市民参加手続きや情報提供などを必要に応じて行っています。

事務事業名	出納事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	市立病院事務局	経営戦略室	経営戦略係	鈴木 周

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		いつまでもみんなが元気でいられるまち	
	施策分野		医療	
	めざす姿		市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	
根拠法令	名 称	地方公営企業法		
		医療法		
		大和市立病院の設置等に関する条例		
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有	
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和33年度			
				設定無し

2. 事務事業の概要											
対 象		総事業費 (単位：千円)									
市立病院利用者、金融機関及び債権者（請負業者等）		6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）					
		事業費		33,986		35,901		39,536			
		人件費		15,380		16,064		16,064			
目 的		総事業費		49,366		51,965		55,600			
適正かつ的確な収入・支出事務を行うことにより経営の安定化を図り、市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たすことにつなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳									
		国支出金		0							
		県支出金		0							
		市債		0							
		その他		39,536							
		一般財源		0							
		合 計		39,536							
手段、手法【実施手法：直営】		3. 活動内容									
市立病院の収入及び支出を財務会計システムにて処理することなどにより、収入額を適切に把握するとともに、支出事務においても審査から支払い手続きまでの処理を的確に行います。		活動指標1	名称	収入・支出命令書等の確認・審査					単位	件	
			内容説明		支出負担行為書・支出命令書等の伝票審査件数						
			指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度			
				予 定	21,000	21,000		10,320			
成 果（効果・予測）				実 績		20,783		19,529		－ － －	
日々の収入及び支出を財務会計システム等で処理することにより、的確に院内の収支状況を管理できます。		活動指標2	名称						単位		
			内容説明								
			指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度			
				予 定							
				実 績						－ － －	
課 題		活動指標3	名称						単位		
			内容説明								
			指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度			
				予 定							
				実 績						－ － －	
		活動指標4	名称						単位		
			内容説明								
			指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度			
				予 定							
				実 績						－ － －	

4. 今後の方針等					
今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度 I：現状のまま継続
	適正な執行がされるよう、適切な審査を行います。				